

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書【オンライン】
HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

記入日/Date		2021年07月16日 (YYYY/MM/DD)
派遣プログラム Name of Program	<input checked="" type="checkbox"/> HUSA <input type="checkbox"/> USAC <input type="checkbox"/> UMAP	
留学先大学 Host University	慶熙大学 (国名/Country: 大韓民国)	
所属学部・学科等名 School/Graduate School at Host	School of Hospitality Management	
在籍身分 Status at Host University	Exchange Student (ex. Exchange Student, Special Auditing Student)	
留学期間 Period of Program	2021年03月02日	~ 2021年06月17日 (YYYY/MM/DD) (YYYY/MM/DD)

1. 留学するまで / Preparation for the Program

留学への志望動機・ 派遣先大学を希望した理由 Purpose of Study / Reason of Host Choice	慶熙大学のホスピタリティ学部は、韓国の中でもハイレベルなホスピタリティ学部として有名であるため。観光を専門にしている私にとってホスピタリティについて学ぶことは必要不可欠であると考えた。さらに、食マネジメントにも非常に興味があり、広大やその他の協定校にはない授業が多くあったため志望した。
留学準備を始めた時期 (応募する 何か月前ですか?) Commencement of Preparation for Application	一年生(2019年)の秋ごろにHUSAの応募が始まったため、2019年5月、6月頃にIELTSの勉強を始め、7月と10月にIELTSの試験を受けた。
事前準備について(どのような準備 をしたか、しておけばよかったか) Preparation Completed Prior to Study Abroad	二年生(2020年)の夏に渡航予定だったため、2020年の4月からパスポートや残高証明書などの書類準備を始めた。しかし、6月に延期が決まったため、その間に韓国語の勉強を独学行い、韓国の文化にも触れるようにした。オンライン留学が始まる前には、ハングルが読めるようになったため、英語では対応できていない部分を補うことができた。

2. 渡航について / Visa and Flight Information

ビザについて Visa	ビザの種類 / Visa Type :	
	ビザ申請先 / Location of Visa Application :	
	提出書類 / Required Documents :	
	手続きに要した日数 / Duration of Visa Application Process :	
その他必要な事前手続き Other Required Procedures		
出国年月日/ Date of Departure	年 月 日 (YYYY/MM/DD)	
経路(往路) / Route (Outward)		
現地での出迎え Pick-up Service	<input type="checkbox"/> 有/Yes (大学関係者/Univ. Staff ・ その他/Others) <input type="checkbox"/> 無/No	
到着後オリエンテーションの有 無・期間・内容 Orientation, Period, Contents	<input type="checkbox"/> 有/Yes <input type="checkbox"/> 無/No	有の場合 期間/Period : _____ - _____ (If Yes) 内容/ Indicate Content Covered during Orientation
帰国年月日 / Date of Return	年 月 日 (YYYY/MM/DD)	

経路（復路） / Route (Return)

3. 留学費用について / Expenses

支出額 / Expenses	総額	0 円/yen	
	Total Amount		
内訳 Details	渡航費（往復） / Flight Ticket (Round Trip)	0	円/yen
	ビザ申請手数料 / Visa Application Charge	0	円/yen
	予防接種費用 / Immunization Charge	0	円/yen
	保険料 / Travel Insurance	0	円/yen
	教材費（授業料以外の学費） / Learning Material (Extra Tuition Fee)	0	円/yen
	宿舍費（住居費） / Accommodation Fee	0	円/yen
	光熱費 / Utility Cost	0	円/yen
	食費 / Meal Cost	0	円/yen
	通信費（インターネット・携帯） / Internet, Phone	0	円/yen
	交通費（宿舍～大学間） / Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus)	0	円/yen
	交際費 / Social Expenses	0	円/yen
	その他 / Others (費)	0	円/yen
(費)	0	円/yen	
(費)	0	円/yen	

4. 授業・修学について / Courses and Study

授業の概要について（カリキュラム、プログラム、履修した科目、時間数、履修形態等） / Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style)	<ul style="list-style-type: none"> • Tourism Resources: 2 classes (75 minutes per a class) in a week • Hotel Management: 2 classes (75 minutes per a class) in a week • Food Service management: 1 class (150 minutes) in a week • Principles of Chain Hotel Enterprise: 2classes (75 minutes per a class) in a week
単位互換希望の有無 / Credit Transfer from Host to Home University	☑有/Yes ☐無/No
授業・勉強についてのアドバイス（留学前の履修、留学中、単位取得等） / Advice for Class and Study (Before and During Study Abroad)	履修は慎重に行う必要がある。特にオンライン留学は、現地に行けないため孤独との戦いであった。自分が留学へのモチベーションが下がることなくやっていけるかどうか考える必要がある。留学中は、突然課題を出されたり、テストが早まったりすることがあるため、常に情報を確認し、クラスメイトと情報共有をする必要がある。
日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦（ティーチングスタイル・先生と学生との関係性など） / Difficulties and Challenges Faced in Classes Different from Japan (Teaching Style, Relationship with Professors/Lecturers)	授業は先生がアップロードしたビデオやパワーポイントを見て自分で勉強するスタイルが多かった。また、個人タスクよりもグループタスクが多く、先生が決めたグループでプレゼンテーションやレポートを作成し、発表した。また、Facebook で生徒と連絡を取る先生もおり、Facebook で授業に関連する記事の投稿をすると、追加の成績を貰えた。全ての先生がとても優しく、留学生に授業のみならず、私生活にも気を遣って下さった。

5. 生活等について / Lifestyle

(6) 学内外の施設・設備環境について (インターネット環境含む) / Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc.)	
(7) 現地学生や地域との交流について (どのような、機会・きっかけがありましたか?) / Communication with Local Students and People (Available Opportunities?)	
現地の学生と職員の方々が、留学生同士の交流の場をオンラインで設けてくださった。みんなでゲームを行ったり、連絡先を交換したりなど友人を作る機会を設けてくださったおかげで、同じ授業を取る子や、日本に興味のある子たちに出会いことができました。また、Kakao Talk に留学生全員のグループチャットを作って下さり、いつでも情報共有ができる場を設けてくださった。	
(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners	
留学生が韓国語を話せる前提で学生がグループ活動を始めることが多いため、自分が英語しか話せないことは前もって伝える必要がある。私は、ハングルが読めても韓国語は理解できないためとても困った。翻訳機を使ったり、英語を極力使ってもらうようお願いしたりしたが、英語に苦手意識がある子も英語で開講される授業を取っているため、自分が気を遣って韓国語でグループワークを進めた。	
(9) 日本から持っていくべきもの、持っていくべきでないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring?	
(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad	
韓国ではLINEではなく、KakaoTalkを使用している。SNSだとインスタグラムを使っている人が多いため、アカウントを持っておくと友人とつながりやすい。	

6. 帰国後の進路について / Your Career After Study Abroad	
卒業予定年月 Expected Graduation Month and Year	2023年 / year 3月 / month (当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad 2023年 / year 3月 / month)
卒業が遅れる見込みの場合、その理由 Reason for Extension of Graduation Month and Year?	<input type="checkbox"/> 4年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year <input type="checkbox"/> 単位不足のため / Amount of Credits <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため / In order to graduate as a "new" graduate <input type="checkbox"/> その他 / Others (具体的に / Specific reason:)
現在の状況および今後の 予定・進路等 Current Situation, Plan and Career	現在は、自分の学科に戻り4年での卒業に向けて単位取得を行っている。夏には様々な企業でのインターンシップを控えている。今後の予定は未定だが、もし可能ならば現地での留学をしたいと考えている。就職も考えているが、特に職種や業界などは定まっていない。
就職活動や留学前の単位 取得、教育実習等について の工夫 Pre-arrangement by yourself for your future job hunting, acquisition of credits of required courses and practicum, etc.	私の所属する学科は留学が卒業に必須であるため、もしオンライン留学がない場合は免除となり、免除措置のための授業や活動に参加しなければならなかった。オンライン留学の有無が直前までわからなかったため、前もって免除措置のための授業に参加した。さらに、インターンシップの申し込みをスムーズに行うために留学前から23卒のための就活セミナーに参加し、自己分析やエントリーシートの作成を早めに行った。

7. 留学準備、留学中に役立った書籍、ウェブサイト等 / Useful Books and Website for Study and Life Abroad

書籍、サイト名 Name of Book or Website	詳細（出版社、URL等） Details (Publisher, URL etc.)	コメント Comments

8. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad

現地に留学ができなかったことは本当に残念でしたが、オンライン留学はコロナ禍だからこそできた経験であったと思います。慶熙大学は留学生への対応がとても手厚く、離れて学校生活を送っていても人との心の距離はいつも近く感じました。韓国の大学の履修登録は戦争のように競争が激しいといわれていますが、オンラインであったため、取りたい科目を取ることができました。また、学びたいことが学べただけでなく、世界中に友人を作ることができました。オンライン留学を迷っている方は、ぜひ挑戦していただきたいです。現地での慶熙大学への留学を迷っている方も、私がオンライン留学で素晴らしい経験ができたので、現地ではさらに素晴らしい経験が待っていると思います。ぜひチャレンジしてほしいです。

9. 自由記述（日本語・1,200字程度） / Feedback (English about 600 words)

全ての授業のレポートやプレゼンテーション発表を終えることができ、とても安心している。オンライン留学という前代未聞な挑戦であり、広大から一緒に留学をする生徒がいなかったため、留学当初は不安でいっぱいだった。しかし、慶熙大学の職員の方や、留学生支援団体の学生が交流の場を設けてくださり、同じ授業を取る生徒や日本に興味がある生徒と出会うことができた。SNSや授業を通して世界中に友人を作ることができ、彼らとの出会いは自分の人生において大切な財産になった。しかしながら、友人と仲が深まるにつれて、孤独を感じるようになった。そして、孤独感が留学へのモチベーションを下げてしまった時期があった。授業を欠席したり、課題を未提出にしたりすることは無かったが、授業や課題に取り組むのに時間がかかった。しかし、現地に行くことができなかった私を気にかけてくださった教授の方が、頻りに連絡を取ってくださったり、授業内でも日本や私について話して下さったりした。距離は離れていても、精神面で配慮して下さったおかげで、最後まで全ての授業に取り組むことができた。

留学中最も印象に残ったことは、観光資源の授業のグループ活動でレポートとビデオを作成したことである。四人一班で、ある国の五日間の旅行プランを提案するという課題だった。私の班は四人とも国籍が異なるメンバーで構成されていた。KakaoTalkで課題の話し合いを行っていたが、二人の班員が全く参加してくれず、全ての課題を私と韓国人学生の二人で取り組まなければならなかった。韓国と日本の時差がないおかげで、彼女とはスムーズに連携を取ることができたが、二人でレポートとビデオを作成するのはとても難しかった。約二週間ほぼ寝ずに課題に取り組んだおかげで自分たちなりに納得のいくプランを提案し、レポートとビデオを提出することができた。さらに、教授からの評価も高く、達成感も得られた。留学中のみならず、大学生活の中で寝ずに課題に取り組んだことは数少なかったため、非常に印象に残った。また、彼女とも仲が深まり、今でも連絡を取り続けている。この経験から、オンラインでのグループワークの難しさも痛感した。

約四か月の留学を通し、自分の英語に自信を持つことができるようになったと思う。広大の友人には留学生、英語が母国語である生徒、英語が流暢な友人が多くいる。そのような環境で発言を試みるが、恥じらいが勝ち、自分の英語に自信を持てなかった。しかし、留学後に広大の授業に戻った際、自分が英語での討論や質疑に自然と参加していることに気がついた。留学ではより多くの人とコミュニケーションを取る機会があり、英語での発言を恥じらう場合ではなかった。相手と会話をした際も、不自由に感じるのが少なかったため、自分の英語に自信を持って大丈夫だろうと感ずることができた。

今回の留学で学んだことは、今後の広大での授業、卒業研究、就職に非常に役に立つと思う。夏には観光団体でのインターンシップを控えており、留学で学んだ知識を活用できると思う。現在は、将来の夢やビジョンが明確にはなっていないが、留学でより明らかになった興味・関心を大切に、決めていきたいと考えている。さらに、留学で得た人脈が今後の人生の選択肢を広げる上で重要になると思うため、ご縁に感謝し、大切にしたいと思う。